



Photo: FUKUNAGA Kazuo

## 9/19(土) トーク:これ!も!女の!運動!

13:30	開場	パネリスト
14:00	挨拶	あかたちかこ (思春期アドバイザー)
14:10	上映	對馬果莉 (同志社大学院生)
15:35	休憩	元橋利恵 (大阪大学院生)
15:50	トーク	進行
17:00	終了	堀あきこ (法人代表、在野研究者)

## 9/20(日) トーク: AIDS を生きる、看取る

17:30	開場	パネリスト
18:00	挨拶	榎本てる子 (関西学院大学)
18:10	上映	岡野八代 (同志社大学)
19:35	休憩	コメンテーター
19:50	トーク	アキラ・ザ・ハスラー (美術家)
21:00	終了	進行
		ブブ・ド・ラ・マドレーヌ (美術家)

## 9/21(月・祝) トーク: ART・Life・Activism

17:30	開場	パネリスト
18:00	挨拶	アキラ・ザ・ハスラー (美術家)
18:10	上映	ブブ・ド・ラ・マドレーヌ (美術家)
19:35	休憩	進行
19:50	トーク	菅野優香 (同志社大学)
21:00	終了	

## What is S/N?

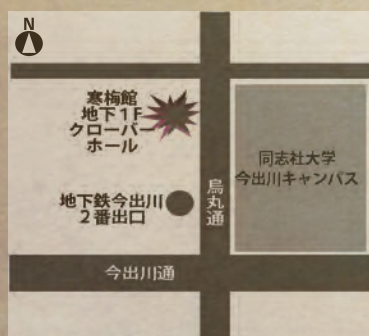
パフォーマンス『S/N』は、1994年の初演から1996年まで世界16ヶ国21都市で上演された、ダムタイプの舞台作品のタイトルです。

S/Nとは、「Signal/Noise (信号/ノイズ)」の意味で、信号とノイズの比率を表すオーディオ用語です。タイトルには、私たちの社会は、有用とされる情報(=信号)と無用とされる情報(=ノイズ)をめぐって出来ているのではないか、という問いが込められています。

『S/N』は、今日の社会が直面する切実な問題——エイズという病、セクシュアリティ、ジェンダー、人種、国籍などを切り口とする、マイノリティや差別をめぐる問題——を正面から捉え、アートの分野だけでなく周囲の様々なコミュニティとの交流によって具体的なアクティビズムも巻き込み展開されました。

『S/N』制作の中心的存在であり、出演もした古橋悌二さんは1992年にエイズを発症し、1995年に急逝しました。ダムタイプはその後も活動を続け、『S/N』以外のパフォーマンス作品は映像作品としてダムタイプによって編集され、DVD化されています。しかし、『S/N』の映像バージョンは未だ最終的な編集を終えていないといえます。

なお、『メモランダム/古橋悌二』(リトルモア・2000年刊)という書籍に、古橋さんと『S/N』についてや、生前のインタビューや書簡、遺稿などがまとめられています。



会場: 同志社大学 寒梅館 (地下1階)  
クローバーホール

- ・地下鉄烏丸線「今出川」駅2番出口から、烏丸通を北進してすぐ
  - ・京阪電車「出町柳」駅から徒歩20分
  - ・バス停「烏丸今出川」から徒歩3分
- 京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町103

主催: 同志社大学フェミニスト・ジェンダー・セクシュアリティ研究センター  
共催: 科学研究費 挑戦的萌芽 課題番号 25570016 (代表 菅野優香)  
協力: ダムタイプオフィス、ブブ・ド・ラ・マドレーヌ、堀あきこ、女子映画勉強会、一般社団法人コモン・プラス



**F.G.S.S.**  
Center for Feminist, Gender & Sexuality Studies







©BuBu de la Madeleine, 2001

dumb type  
S/N ×

# ガールズ・アクティビズム

パフォーマンス『S/N』記録映像上映 & トーク

『S/N × ガールズ・アクティビズム』は、ダムタイプのパフォーマンス『S/N』（1994年初演）をフェミニズムや女性という観点から捉え直す試みです。

『S/N』は、日本の舞台芸術シーンやアートと社会の関係といった文脈において、その革新性や独創性が注目されてきました。しかし、この作品の中で女性パフォーマーたちが表現したことについて、議論が十分だったとはいえません。

また、『S/N』が制作・上演された1990年代中期には、ダムタイプのメンバーと直接的／間接的につながったたくさんの人々によって、HIV／エイズやセクシュアル・マイノリティに関するさまざまな市民運動が京都で起こりました。それらと現在の女性運動を関連させて考えることも、この企画の重要なテーマのひとつです。

古橋二さんが亡くなってから今年で20年になります。近年、『S/N』の上映会やシンポジウムが各地で盛んに開催されています。今回は、ダムタイプが生まれたこの地・京都で、古橋さん追悼の意味も込め、この作品を3日間にわたり上映し、アフタートークを行います。そして、現在の日本をとりまく政治状況を女性とフェミニズムの視点から見つめ、新たな関係性を生み出す場としたいと考えています

9/19 Sat  
14:00-17:00  
Open 13:30  
S/N 上映 14:10-  
talk 15:50-

トーク：これ! も! 女の! 運動!

/20 Sun  
18:00-21:00  
Open 17:30  
S/N 上映 18:10-  
talk 19:50-

トーク：AIDS を生きる、看取る

/21 Mon  
18:00-21:00  
Open 17:30  
S/N 上映 18:10-  
talk 19:50-

トーク：ART・Life・Activism

会場：同志社大学クローバーホール（烏丸今出川）  
参加費無料



Photo : FUKUNAGA Kazuo

When all this noise interferes with actual knowing  
Hysterical bitcy gipes

## What is dumb type?

ヴィジュアル・アート、音楽、映像、建築、ダンス、コンピューター・プログラムなど様々な分野に興味を持つ複数のアーティストによって構成されるグループ。1984年、京都市立芸術大学の学生を中心に結成。以来、集団による共同制作の可能性を探る独自の活動を続け、美術、演劇、ダンスといった既成のジャンルにとらわれない、あらゆる表現の形態を横断するマルチメディア・アートとして内外で活躍しています。